

1. 大阪滋慶学園について

【大阪滋慶学園組織図】



【大阪滋慶学園の建学の理念】

本学園は、建学の理念である実学教育、人間教育、国際教育の実践と学生・保護者からの信頼、高等学校からの信頼、業界からの信頼、地域からの信頼という4つの信頼をもらえる職業教育機関として、職業人教育を通じて、社会に貢献することをミッション（教育使命）としています。

【グローバルカレッジについて】

本学園は、国際教育の理念に基づき、グローバル化が進む現代社会において、広く国際的に通用する人材育成に力を入れています。海外研修や交流を通して、学生・教職員がアメリカやアジアを中心とするグローバル（国際的）な視野と高い志を持ち、ローカル（国内的）でたくましい魂と行動を兼ね備えた人間形成を行う高等職業教育機関「志学専門学校」としてグローバルカレッジを目指しています。

【大阪滋慶学園理事長挨拶】

大阪滋慶学園は「職業人教育を通じて社会に貢献する」ことをミッションに、建学の理念を明確に、開校以来学園運営をしてきました。

21世紀は知識社会といわれるように、スペシャリストやテクノロジストが社会の中核を占めます。高等教育機関でその基礎を学び、それぞれの専門の職業にアイデンティティをもったプロフェッショナルとして社会に貢献していきます。

本学園は1978年の創設以来、医療を中心に福祉、健康分野に2万人を超える有為な人材を送り出しています。これら生命や健康に関わる業界で卒業生の皆さんはしっかりとその社会的使命を受け止めながら生き生きと活躍しており、学生の皆さんもそれに続くことになります。

そのために、国家試験のある学科は、希望者全員が試験に合格できるまで一人一人の学生をサポートしていきます。国家試験のない学科も、「高度専門人材」として業界の即戦力として働ける技術と知識を身につけてもらいます。

そうした「実学教育」のバックボーンとして業界との連携教育や滋慶医療科学大学・大学院があります。それに加えて、あいさつのできることやコミュニケーション力、プレゼンテーション力など社会人基礎力を養うキャリア教育としての「人間教育」、グローバル社会に対応するための「国際教育」を教育理念として、開校以来変わらず、建学の理念を大切にしてきました。

皆さんがこの学園で身につける「専門スキル」は、それ自体が世界に通用する「共通言語」です。1980年代から海外の大学や研究機関、専門学校と提携を結び、国際学会の開催や教員・学生の交換・交流、留学生の受入れなど「国際教育」に力を注いできたのもそのためです。

長く思える一生も瞬（またた）くうちに過ぎて行くものです。どうかこの学園での一瞬一瞬を大事にしてください。どんなにITが進化しようと、人間の基本的な営みは変わることはありません。友人、先生、業界の方々との出会いを大切に夢にチャレンジして下さい。

学校法人大阪滋慶学園 理事長 浮舟 邦彦

（米ウエストフロリダ大学名誉博士）